

- 経営の基調・基本的な方針
- 1 憲法、教育関係法規
 - 2 県教育振興基本計画
 - 3 「北薩の教育」推進プラン
 - 4 市教育振興基本計画

令和5年度 学校経営総合計画
野田小 グランドデザイン

- 人権教育に係る教職員の基本姿勢の到達目標 (M o m G s) の構成要素
- ・ 人権を守る実践的な行動力
 - ・ 人権に関する知的理解
 - ・ 人権感覚を磨く

- 令和5年度の重点課題
- ・ 命を大切にしたい思いやりの育成
 - ・ 基礎学力向上を目指した授業の充実
 - ・ 気力・体力の向上と登下校の安全・防犯
 - ・ P T A 活動の改善充実
 - ・ 教職員の資質向上と業務改善の推進

「前進する野田っ子」の先に見えるもの
“Well-being”な学校

「前進する野田っ子」のために必要なキーワード
“主語は児童”
“誰一人として取り残さない”

学校教育目標
前進する野田っ子

- 目指す学校の姿
- ・ 明るい学校
 - ・ 学ぶ喜びや楽しさを深める学校
 - ・ 落ち着いた学校
 - ・ 地域に根ざし夢を育む学校

- 目指す教師の姿
- ・ 児童と共に実践する教師
 - ・ 絶えず創意工夫する教師
 - ・ 児童の力を引き出す教師
 - ・ 保護者や地域に信頼される教師

- 目指す児童の姿
- ・ 地域との連携
 - ・ 外部への情報発信
 - ・ 人材活用・体験活動
 - ・ 環境整備
 - ・ 学校運営協議会等
 - ・ 家庭との連携
 - ・ 理解と協力
 - ・ 親睦
 - ・ 意見の集約及び効率化
 - ・ 保護者経済的負担軽減等
 - ・ 礼儀正しい児童 (徳)
 - ・ よく学ぶ児童 (知)
 - ・ 進んで行動する児童 (体)

「前進する野田っ子」を児童の姿として示すための重点教育

- 確かさの教育 (知)
- ・ 学ぶ意欲の向上
 - ・ 家庭学習時間の確保
 - ・ N R T で前年度平均通過率を上回る結果
 - ・ 鹿児島学習定着度調査や全国学力学習状況調査で県や地区、市の平均通過率を上回る結果
 - ・ 児童の力を引き出す I C T 機器の効果的な活用 (デジタルとアナログのバランス)
 - ・ 一人一人の教育的ニーズに応える特別支援教育の充実

- 豊かさの教育 (徳)
- ・ 3つの「あ」の実践 (あいさつ・あたたかい心・あとしまつ)
 - ・ 当たり前を当たり前にする
 - ・ 人権教育の充実 (場に応じた言葉遣い・「さん」付け・ほかほか言葉励行)
 - ・ 考え議論する道徳の実践
 - ・ いじめ (いじり) 見逃し 0
 - ・ 組織で対応する生徒指導 (不登校及び傾向児童に寄り添う支援、関係機関との連携)
 - ・ 読書活動の充実 (年間一人 100冊)

- たくましさの教育 (体)
- ・ 自他の命を守る安全教育の充実 (重大事故 0)
 - ・ 心身を養う健康教育の充実 (感染症対応、疾病の治療等)
 - ・ 性教育の充実
 - ・ 生涯スポーツにつながる体育指導の充実 (主体的に運動する児童の育成)
 - ・ 全国学校体育研究優良校としての活動の継承及びチャレンジかごしまへの取組 (体育指導の伝統校としての矜持)
 - ・ 食育及び給食指導の充実

- 郷土に根ざした「いずみ」らしい教育
- ・ 山田楽伝承活動の継承発展
 - ・ ラムサール条約湿地登録の環境を学ぶ機会の確保

- 教育の質の向上
- ・ 共に学ぶ職員集団「チーム野田」の形成
 - ・ 「架け橋期」の充実を図るための幼保小連携の追究
 - ・ 1小1中の利点を生かした小中連携の在り方、及び附属幼稚園との相互研修の追究 (職員研修の充実)
 - ・ かごしま教員育成指標に基づいた研修の導入